

【様式1】

市議会における政策提案とその対策等					
〔一般質問〕					
担当課	市民図書館	議員名	盛 泰子 議員	提案月	令和2年12月
<p>〔提案事項〕</p> <p>学校図書館を担当している事務職員の研修がなかなかできず、スキルアップを図ることができていない状況である。市民図書館にはベテランの司書が数名いるが、学校図書館事務職員と交流の機会を作り、指導を行ってはどうか。</p>					
<p>〔現況等〕</p> <p>学校図書館の事務職員への研修は、市民図書館を会場にして教育委員会主催で年1回実施している。しかしながら、学校の規模や児童数、及び職員の経験年数がそれぞれ異なるため、基本的な研修内容にとどまっており、きめ細やかな研修はできていない状況である。</p>					
<p>〔政策提案を受けての対策〕</p> <p>学校図書館と市民図書館では対象やサービスの内容は異なるが、図書館の基本知識や理念など共通の部分も多いので、学校図書館事務職員が図書館に来て研修を受けることで基本を学ぶことは可能である。また、市民図書館の司書が学校の求めに応じて学校図書館に出向き、図書の配列や展示の方法などを実務研修として行い、指導・助言を行うことはできるものと考えられる。</p> <p>しかしながら、それぞれ移動と研修の時間を必要とするため、教育委員会内部での調整や、学校との調整を図ることが、今後必要である。</p>					
<p>〔対応状況・令和4年3月31日現在 完了〕</p> <p>令和2年12月 市民図書館の司書が学校図書館事務職員に指導することを教育総務課、学校教育課、及び市民図書館とで検討した。</p> <p>令和3年 4月 校長会にて市民図書館から司書を派遣する計画を伝達した。</p> <p>令和3年 6月 教育委員会内で調整を行い、市民図書館の司書2名を南波多郷学館の学校図書館へ派遣して、状況を確認すると共に学校図書館事務職員へ指導や助言を行った。</p> <p>令和3年 7月 市民図書館の司書2名を大坪小学校の学校図書館へ派遣した。</p> <p>令和3年 8月 市民図書館の司書2名を山代西小学校の学校図書館へ派遣した。</p> <p>令和3年11月 学校図書館事務職員の研修会を市民図書館で開催して、学校図書館への支援の内容を説明したり、職員同士で意見交換を行ったりした。</p> <p>令和4年 2月 市民図書館の司書2名を山代東小学校の学校図書館へ派遣した。</p> <p>令和4年 3月 司書を学校図書館へ派遣した成果を検証し、今後も継続して派遣するかどうかを学校教育課、教育総務課、市民図書館の担当者と協議した。その結果、これからも司書の派遣を実施することで了承した。</p>					